ＧＡＰ基礎研修会　開催要領

１　趣　旨

ＧＡＰ（農業生産工程管理）は、持続可能な農業のための適正な実践のことであり、ＥＵ圏内の主な小売や加工企業においては GLOBALG.A.P.などの認証取得が取引条件にされるなど､サプライチェーンを通じたＧＡＰの働きかけは世界的な潮流となっている。

一方、国内においては、ＳＤＧｓへの貢献や、農業の持続的な発展を可能とする取組としてＧＡＰを推進しており、本県でも「やまがたＧＡＰ」等によって普及を推進している。

そこで本県におけるＧＡＰの取組をさらに推進するため、生産者や流通関係者等がＧＡＰに関する基礎的な知識の習得を目的として研修会を開催する。

２　日時・会場等

日　　時	会場
令和８年１１月２４日（火） 午後１時 30 分～午後３時 30 分	置賜会場：置賜総合支庁本庁舎　講堂 米沢市金池七丁目１－５０　TEL：0238-26-6001
令和８年１１月２５日（水） 午前 10 時 00 分～午前 12 時 00 分	最上会場：東北農林専門職大学 キャリアサポート・研修センター（緑風館）研修室 新庄市大字角沢 1366　TEL：0233-22-8794

３　研修内容

「ＧＡＰ概論　～持続可能な農業のための適正な実践と推進のための基礎～
～ＧＡＰは生産者と消費者を信頼で結ぶ懸け橋～」

講師：藤井淳生（ふじい　あつお）　氏
（安心農業株式会社代表取締役、ＪＧＡＰ上級審査員）

４　対　象

生産者、農業教育機関学生、ＪＡ、市場・流通関係、県・市町村等の関係者

５　定　員　　各会場５０名程度

６　参加申し込み

別紙様式にて令和８年 11 月 11 日（水）までに下記担当あて報告してください。

７　担　当

山形県農林水産部農業技術環境課 農産物安全担当　岡田
TEL 023-630-2481　FAX 023-630-2456